

06年4月で1年が経過

本格化する電力自由化

高圧受電の需要家は何をすべきか

二〇〇五年四月に始まった、高圧受電の需要家に対する電力小売りの自由化。これまで特定の電力会社だけしか売ることができなかった電気が、新規参入の供給事業者(PPS)にも、解放された。需要家は自分で使う電気を、どの業者から買うのか選ぶことができる。「自分に合った良い商品を選んで購入する」という当たり前のシステムが、日本でもようやく導入され、もうじき一年を迎えようとしている。

最初に電力自由化の議論がなされたのは、一九八〇年代から九〇年代にかけて。バブル経済崩壊後の復興政策として、電気料金の内外価格差が問題視される。一九九五年四月、電気事業法の大幅改正。この改正により、発電事業や電力小売りの新規参入、電気料金の見直しなどの目標が掲げられた。一九九九年五月、規制緩和・制度改革が進む。電気事業法を再度改正。電力小売りの競争原理の導入を盛り込んだ内容の法律に。二〇〇〇年三月、電力小売部分自由化。特別高圧の需要家(2000kW以上の大規模ビルや工場)を対象に電力小売りが自由化。PPSの新規参入開始。二〇〇四年四月、自由化範囲拡大。契約電力500kW以上の需要家を対象に電力小売りの自由化の範囲が拡大される。二〇〇五年四月、高圧の需要家すべてに自由化適用。

電力自由化に至る経緯

- 1980~1990年 電力の規制緩和が問題視。世界的な規制緩和の流れとバブル経済崩壊後の復興政策として、電気料金の内外価格差が問題視される。
- 1995年4月 電気事業法の大幅改正。この改正により、発電事業や電力小売りの新規参入、電気料金の見直しなどの目標が掲げられた。
- 1999年5月 規制緩和・制度改革が進む。電気事業法を再度改正。電力小売りの競争原理の導入を盛り込んだ内容の法律に。
- 2000年3月 電力小売部分自由化。特別高圧の需要家(2000kW以上の大規模ビルや工場)を対象に電力小売りが自由化。PPSの新規参入開始。
- 2004年4月 自由化範囲拡大。契約電力500kW以上の需要家を対象に電力小売りの自由化の範囲が拡大される。
- 2005年4月 高圧の需要家すべてに自由化適用。

論が活発化したのは、一九八〇年代から九〇年代にかけて。バブル経済崩壊後の復興政策として、電気料金の内外価格差が問題視される。一九九五年四月、電気事業法の大幅改正。この改正により、発電事業や電力小売りの新規参入、電気料金の見直しなどの目標が掲げられた。一九九九年五月、規制緩和・制度改革が進む。電気事業法を再度改正。電力小売りの競争原理の導入を盛り込んだ内容の法律に。二〇〇〇年三月、電力小売部分自由化。特別高圧の需要家(2000kW以上の大規模ビルや工場)を対象に電力小売りが自由化。PPSの新規参入開始。二〇〇四年四月、自由化範囲拡大。契約電力500kW以上の需要家を対象に電力小売りの自由化の範囲が拡大される。二〇〇五年四月、高圧の需要家すべてに自由化適用。

より安くより適切な電気を選ぶ

電力小売りのイメージ

電力会社 新規事業者

託送 電力会社の送電線を借りて送電する

需要家(電気のユーザー)

環境市場が電力取引のセッティング ネットで探す電力供給事業者

法制度が整備され、電力小売りの自由化の環境が整いつつある。とはいえ、多くの需要家は、新たな電力の供給先を探す方法さえ知らないのが実情だ。二〇〇五年九月、日本テクノはインターネットを通じて、電力の取引相手を探せるサイトの運営をスタートした。

サイトの名称は「環境市場」。環境市場(かんきょういちば)は、電力を買いたい需要家と、売りたい事業者を結びつけるインターネット上のホームページである。電力放の「出会い系サイト」といえる。環境市場は、電力放の「出会い系サイト」といえる。環境市場は、電力放の「出会い系サイト」といえる。



▲「環境市場」のTOP画面。まずは「会員登録」をクリック。

環境市場の電力メニュー

- 通常型電力 火力発電など環境負荷を伴う発電方法の電力
- 24時間一定負荷型 一日を通じて一定の電力
- 昼間時間一定負荷型 8時~22時の間で一定の電力
- 24時間特注型 一日を通じて電力量を指定
- 時間指定特注型 特定の時間だけ電力量を指定
- おまかせパック ESシステムDNAのユーザーが対象

「環境市場」 <http://www.kankyo-ichiba.jp/>

※現在はプレオープン期間中のため入会費、年会費、手数料などは無料で利用可能(2006年8月までの予定)。

電力自由化のコンサルティング事業に取り組んできたノウハウを生かし、需要家と電力供給事業者双方のニーズに応えたメニュー構成になっている。電力を買う場合の操作手順は、下記に図例を示した。主な流れをかいまみ。まず、会員登録。会社名や担当者、電力メニューなどを入力して、サイトから送信する。仮登録後、正式会員登録のため審査を日本テクノ内

で行い、問題がなければ正式会員登録の知らせがメールで送られてくる。これで、取引の申し込みが可能となる。自分の環境にあった電力供給事業者を検索し、取引希望の業者が見つければ、申し込み画面で必要事項を入力しサイト上で送信。日本テクノ側が、申し込み希望者がいる旨の連絡を相手業者に送る。あとは、相手業者からの連絡を待ち、互いに納得のいく契約に結びつけるという流れだ。

▲会員登録を選択

電気の売買に関する種別、タイプ、メニュー、ユーザータイプを指定し、「次へ」をクリック。ここでは「買側」「環境考慮型」「24時間特注型」「一般ユーザー」を選択。

▲会員登録へ

TOPページの「会員登録」から入った画面。会員規約を読み「会員登録」をクリック。

▲会員情報を入力

会社名や担当者などの情報を入力。続けて買う電気のパターンを入力(先の画面で選択した項目により、表示が異なる。左は「24時間特注型」を選択したときの画面)。入力後、「登録」をクリック。

▲取引先の検索開始

ウェルカムページが表示。取引先を探すには「取引先選択」または「取引先選択ページ」をクリック。

▲会員登録完了の確認メール

申し込み完了の確認メールが送信される。このあと売電会社から連絡が入り、具体的な契約の段取りに移行。

▲申し込み完了の画面表示

この画面が表示されれば、申し込み作業は完了。

▲取引の申し込み

売電会社の内容を確認し、期間やIDなどを入力、「申し込み」をクリック。

▲検索結果が表示

検索結果が画面下部に表示。申し込みたい売電会社をチェックし「次へ」をクリック。

▲購入電力の条件を指定

買いたい電気の条件を指定して「検索」をクリック。

▲登録完了の画面表示

この画面が表示されると仮登録は完了。

▲入力情報を確認

入力情報を確認し「送信」をクリック。

▲検索結果が表示

検索結果が画面下部に表示。申し込みたい売電会社をチェックし「次へ」をクリック。

▲購入電力の条件を指定

買いたい電気の条件を指定して「検索」をクリック。

▲申し込み完了の画面表示

この画面が表示されれば、申し込み作業は完了。

▲取引の申し込み

売電会社の内容を確認し、期間やIDなどを入力、「申し込み」をクリック。

▲検索結果が表示

検索結果が画面下部に表示。申し込みたい売電会社をチェックし「次へ」をクリック。

▲購入電力の条件を指定

買いたい電気の条件を指定して「検索」をクリック。

▲登録完了の画面表示

この画面が表示されると仮登録は完了。

▲入力情報を確認

入力情報を確認し「送信」をクリック。

▲検索結果が表示

検索結果が画面下部に表示。申し込みたい売電会社をチェックし「次へ」をクリック。

▲購入電力の条件を指定

買いたい電気の条件を指定して「検索」をクリック。

点検を お任せください。

眠らない会社

日本テクノ株式会社 詳しいお問い合わせは ☎0120-308-512

www.n-techno.co.jp

アドレスバーに直接「日本テクノ」と入力するだけで、当社ホームページが表示されます。

東 京 式

- 1 うそを言った
- 2 矛盾を隠す
- 3 のぞき見をする
- 4 古いのは、新しいに比べ
- 5 安物買いの銭失い
- 6 負けるが勝ち
- 7 若は身を助ける
- 8 文はやりたり書は持たず
- 9 上 方 式
- 10 氏より書
- 11 鶴の頸は、信心から
- 12 のぞき見は、
- 13 奥手は、
- 14 奥手は、
- 15 腐っても鯛
- 16 やみに鉄砲
- 17 まめ種は、生えぬ
- 18 下駄に、続きこそ
- 19 武士は食わねど、高橋様



環境市場 電力取引所

<http://www.kankyo-ichiba.jp>

アドレスバーに直接「環境市場」と入力するだけで、当社ホームページが表示されます。

日本テクノは、電力自由化による電力の小売自由化開始に伴い、電力取引所を開設しました。この電力取引所は、日本テクノが企画・運営する環境市場ウェブサイト開設したもので、電力需要家と電力会社以外の発電事業者であるPPS(特定規模電気事業者)を仲介するスペースとなっております。

売買電力の種類

通常型電力

火力発電や、ガスタービン発電などの若干の環境負荷を伴う発電方法での電力。

環境考慮型電力

風力発電や太陽光発電などのCO₂排出が少ない発電方法での電力。環境保全を方針として掲げている企業や事業場に適する。

売買電カプラン

24時間一定負荷型

電気使用量、電力供給量が一日を通じてほぼ一定の場合に適しています。

昼間時間一定負荷型

8:00~22:00に電力使用、電力供給がある場合に適しています。

おまかせパック

日本テクノのデマンド監視・警報器ESシステムDNAを設置し、一年以上の監視実績がある場合、日本テクノで年間電力使用状況のデータを取得し、最も適したプランを自動的に選択します。

24時間特注型

電気使用量、電力供給量が一日を通じて一定ではない場合に適しています。

時間指定特注型

一日のうちある時間帯のみ特殊な出力の電気使用、電力供給がある場合に適しています。

常用自家発電設備をお持ちですか?

kankyou-ichiba@n-techno.co.jp

▲お問い合わせはお気軽に、環境市場カスタマーセンターへ。

余剰電力を
ご提供ください

常用自家発電の余剰電力は、もっと有効に活用できます。

環境市場

